



# 東 陵

発行日 平成30年6月22日

発行者 校長 谷口 典子

教育目標：自分の思いや夢を大切にし、たくましく未来を生き抜く児童の育成

## 聴く6つのポイント

東陵小学校では、昨年度から「聴く6つのポイント」を大切にして授業に取り組んでいます。そのポイントとは、

- ①自分の言葉で反応する
- ②繰り返し言えるように聴く
- ③続きが言えるように聴く
- ④大切な言葉（キーワード）が言えるように聴く
- ⑤気づいたこと（思い・考え）が言えるように聴く
- ⑥分からないことを質問できるように聴く

の6つです。友だちの話を聴いてその考えに反応していくことは学習を深め、高めていくためにとても大切なことです。「反応」は友だちへの「応援」なのです。6月12日には、聴く6つのポイントを取り入れたらどんな授業になるのかを、6年生がモデル授業で見せてくれました。1年生から5年生は真剣にモデル授業を見て、どんなところがよかったか話してくれました。たくさん子どもたちが発表しようと手をあげる姿を見て、発表力が高まってきていると感じました。コミュニケーション力を高めるには、まずよい聞き手を育てることが大切だそうです。聴く6つのポイントを大切にしていくことで、よい聞き手が育っていくことでしょう。

モデル授業が終わってから子どもたちの授業を見て回ると、どの学年からも友だちの発言に対して、「わかりました」「いいですね」「なるほど」という反応する姿や、「簡単に言います」「それはどういうことですか」とキーワードや質問を言う姿も見られるようになりました。子どもたちのコミュニケーション能力が高まるように学校全体で取り組んでいきます。



6年生のモデル授業の様子

## あいさつリレー

中海中学校の生徒たちと一緒に朝のあいさつ運動を行ったことを受け、今度は東陵小学校の児童会が提案して「あいさつリレー」に取り組むことになりました。学年ごとに行った後、団ごとというようにあいさつのバトンを次々と渡していきます。最初は6年生からです。朝、児童玄関前から子どもたちの元気いっぱいのあいさつの声が聞こえてきます。笑顔いっぱいの学校になるためにと、児童会が提案してくれた「あいさつリレー」です。みんなでバトンをしっかり渡していってほしいです。



## 6月は行事がいっぱい

6月は各学年や委員会で様々なことに取り組みました。とても充実した教育活動が行われたました。写真を交えて紹介します。

○福祉体験（4年生） 車いすの体験、アイマスクを付けての歩行などを体験しました



○歯みがき指導（1年生） 野田先生から歯みがきの大切さ、みがき方を習いました。



○ドッジボール大会 体育委員会が計画し、昼休みに行いました

